

【Neusignal Therapeutics 株式会社】開発品(NTX-083)の健康成人での安全性及び忍容性の確認が計画通りに終了

2025年9月3日

Neusignal Therapeutics 株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役:有本達、以下、「NTX」)は、アルツハイマー型認知症薬の開発品(NTX-083)を東京大学医学部附属病院(以下、「東大病院」)に提供し、東大病院は健康成人を対象として NTX-083 を世界で初めてヒトに投与する試験(First in Human 試験)を2025年2月18日に医師主導治験(以下、「本治験」)として開始しました。本治験は、NTX-083 のヒトにおける安全性、忍容性、及び薬物動態を確認することを目的としておりましたが、このたび、本治験の全参加者に対する NTX-083 の投与と安全性及び忍容性の確認が計画通りに終了しましたのでお知らせいたします。

当社は本治験の結果をもとに、健康成人を対象とした反復投与試験を企業治験にて実施する予定です。また、並行して米国で実施予定のアルツハイマー型認知症患者様を対象とした Phase 1b 治験の準備を進めており、アルツハイマー型認知症の治療薬を待ち望む患者様やご家族に届けることを目指してまいります。

【背景】

東北大学発創薬シーズの事業化に取り組む NTX は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)が実施する AMED 創薬ベンチャーエコシステム強化事業(第3回)に採択されたアルツハイマー型認知症治療薬候補 NTX-083 を開発しており、東北大学薬学部、AMED 創薬ベンチャーエコシステム強化事業、投資家をはじめとする多くのステークホルダーのご支援を受けながら、研究開発に取り組んでまいりました。今後も引き続き開発を加速してまいります。

なお、本研究開発は、AMED の課題番号 JP25qfb127005(補助事業課題名「K_{ATP} チャンネル阻害作用を有する低分子アルツハイマー型認知症治療薬 NTX-083 の開発」)の支援を受けております。

■会社概要

- ・設立年月:2022年4月
- ・所在地:〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3丁目11-5
- ・代表者:有本 達
- ・事業内容:認知症・精神疾患治療薬の研究・開発, 脳疾患に関する創薬シーズ探索
- ・公式サイト:<https://neusignal-tx.com/>